

令和9年度

工学部学生募集要項

（学校推薦型選抜Ⅰ）

〔宮崎県就職希望枠〕

〔女子枠〕

〔一般枠〕



宮 崎 大 学

宮崎大学の教育理念とアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

教育理念

宮崎大学は、「世界を視野に、地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

1. 人間性の教育

高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。

2. 社会性・国際性の教育

地球規模の視野に立ち、社会の多様な要請に対応して、柔軟で論理的な思考力をもって、社会の発展に積極的に貢献できる社会性・国際性を涵養する。

3. 専門性の教育

新たな知の創造につながる専門教育を実施し、獲得した知識・技能を総合的に活用して、自ら発見した課題に適用し、解決する創造的思考力や態度を育成する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の育成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

1. 本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人
2. 身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人
3. 身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

1. 求める学生像に沿って、多様な入学者選抜方法により多面的・総合的に選抜する。
2. 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

宮崎大学ではこのような教育理念を各学部、学科、課程において達成するために、それぞれアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）を掲げています。

したがって、本学に入学を希望する人は、教養教育及び学部専門教育の内容や各学部、学科、課程のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で志願してください。

令和 9 年度 工学部工学科学校推薦型選抜日程

入試区分	宮崎県就職希望枠	女子枠	一般枠
プログラム	全プログラム		
Web 出願登録期間	令和 8 年 10 月 26 日（月）～11 月 5 日（木）		
出願期間	令和 8 年 11 月 2 日（月）～5 日（木）17 時まで（必着）		
受験票印刷可能日	令和 8 年 11 月 10 日（火）以降		
試験日	令和 8 年 11 月 16 日（月）・17 日（火）		
合格者発表日	令和 8 年 12 月 4 日（金）		
入学手続期間	令和 9 年 2 月 17 日（水）17 時まで（必着）		

自然災害や人為災害、感染症の全国的な感染拡大等により、上記日程での実施が困難な場合に出願期間、試験日、選抜方法等について変更することがあります。変更することを決定した場合は、直ちに本学ホームページ上でお知らせしますので、本学からの発表にご留意ください。

目 次

I. アドミッション・ポリシー	1
-----------------	---

II. 注意事項

1. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ	4
2. 入学検定料の免除措置について	5
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談	5
4. 学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜への出願	6
5. 本学の一般選抜を志望する者の手続	6

III. 宮崎県就職希望枠

1. 募集人員	7
2. 出願資格	7
3. 各高等学校からの推薦人員	8
4. 出願手続	8
5. 受験票の印刷	10
6. 選抜方法等	10
7. 配点及び合否判定基準	12
8. 合格発表	12

IV. 女子枠

1. 募集人員	13
2. 出願資格	13
3. 各高等学校からの推薦人員	13
4. 出願手続	13
5. 受験票の印刷	16
6. 選抜方法等	16
7. 配点及び合否判定基準	17
8. 合格発表	17

V. 一般枠

1. 募集人員	18
2. 出願資格	18
3. 各高等学校からの推薦人員	18
4. 出願手続	18
5. 受験票の印刷	21
6. 選抜方法等	21
7. 配点及び合否判定基準	22
8. 合格発表	22

VI. 共通事項

1. 受験上の注意事項	23
2. 不正行為について	24
3. 入学手続等	25
4. 入学手続に関する注意事項	28
5. 個人情報の取扱いについて	28
6. 入学試験成績の情報開示	29
7. 統計資料	30
8. 試験場配置図	32

I. アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

工学部では、宮崎県唯一の工学系学部として、「宮崎に根ざし世界に目を向けた工学部」を目標に、人間性が豊かで、コミュニケーション能力が高く、確実な基礎学力と幅広い応用能力を身に付け、21世紀の高度な科学技術分野や最先端技術分野で活躍できるような、問題発見・解決能力を備えた創造性豊かな技術者の育成を目指しています。そこで、以下に示す「入学後の学修に必要な能力・適性」を多面的かつ総合的な評価手法によって選考し、受け入れます。

- 1) 工学技術者を目指し、地域社会や国際社会の発展に貢献する意欲がある人（主体性）
- 2) 自ら考え、主体的に学修する目的意識を有する人（主体性）
- 3) 大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な協調性及びコミュニケーションの基本的なスキルを身に付けた人（協働性、表現力）
- 4) 工学における多様な分野にも興味を持ち、創造性豊かな技術力と問題発見・解決能力を身に付けて社会に貢献する意欲のある人（学問への関心、思考力）
- 5) 工学専門分野を修得できる基礎学力を有する人（知識・理解、思考力）

2. 入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」と「後期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜Ⅰ 総合型選抜Ⅰ	一般選抜では評価が難しい多様な能力や資質を有し、意欲的かつ本学部への志望動機が明確な入学希望者を対象とし、入学者を選考します。 これに加えて、学校推薦型選抜Ⅰにおける宮崎県就職希望枠及び女子枠では、次の点にも該当する入学希望者を対象とし、入学者を選考します。 【宮崎県就職希望枠】 入学後は専門教育のみならず地域の抱える課題等について学び、卒業後は宮崎県内に就職し工学人材として地域の発展に貢献する意欲のある人 【女子枠】 女性の視点から画期的なイノベーション創出や産業の発展及び生産性の向上に貢献する意欲のある人。
私費外国人留学生選抜	外国人留学生に対する入学の機会を保障するために、私費外国人留学生を対象とし、入学者を選考します。

3. 選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎:特に大きい比重、○:大きい比重））

		知識・技能	思考力 表現力	主体性 協調性 学問への関心
前期日程・後期日程	共通テスト	◎	○	
	教科・科目に係る 個別テスト	○	◎	
	主体性評価			◎
学校推薦型選抜Ⅰ	筆記試験	◎		
	小論文		◎	○
	面接	○	○	◎
	提出書類	○	○	◎
総合型選抜Ⅰ	筆記試験	◎		
	小論文		◎	○
	面接	○	○	◎
	提出書類	○	○	◎
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	◎	○	
	小論文	○	◎	
	面接	○	○	◎

4. 入学までに身に付けてほしいこと

高校で履修した科目に関する基礎学力について十分な深達度を得ていることが望まれる。さらに、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身につけておくことが望まれる。

工学部学校推薦型選抜における各入試枠の趣旨

本学は、豊かな人間性と創造的な課題解決能力を備えた人材の育成を目的とし、地域社会及び国際社会の発展と人類の福祉の向上に資することを使命として掲げています。

工学部では令和7年度から、宮崎県就職希望枠および女子枠を含む学校推薦型選抜を導入しています。

【宮崎県就職希望枠（普通科区分／専門学科・総合学科区分）】

近年、宮崎県では少子高齢化が進み、工業分野を支える工学人材が不足し、県内産業の発展が続かなくなるおそれが生じています。このため、宮崎県で活躍する工学人材を育成するために、宮崎県就職希望枠を設けています。この入試枠では、高等学校において大学で学ぶための基礎学力を身につけ、入学後に専門分野だけでなく地域課題についても学び、卒業後に宮崎県内に就職し工学人材として地域の発展に貢献する意欲を持つ高校生を、高校からの推薦により募集します。

工業、農業、商業などの職業教育を受ける専門学科の高校生の中には、宮崎県で工学人材として期待されているにもかかわらず、普通科との学習内容の違いから大学進学に不安を抱く人が多くいます。そこで、専門学科や総合学科の高校生にも大学進学之机をを広げ、多様な学習背景を持つ高校生を受け入れるために、宮崎県就職希望枠では普通科区分と専門学科・総合学科区分に分けて募集人員を設定しています。

選抜試験では、普通科と専門学科・総合学科との学習内容の違いを踏まえ、地域課題の解決に関する小論文を区分ごとに異なる内容で出題し、出願書類、数学の筆記試験、面接と併せて総合的に評価し、他の入試枠とは別に合否を判定します。

【女子枠】

本学では、性別に関係なく誰もが個性と能力を発揮できるように、大学全体で男女共同参画を進める取り組みを行ってきました。しかし、日本全体では工学分野で学ぶ女性が少ない状況が続いており、産業の発展や生産性向上のためには、工学分野で活躍する女性を増やすことが重要であると考えられています。また、本学部の女性入学者の割合は、工学系の全国平均よりも低い状況が続いています。

こうした背景から、女子枠では男女共同参画社会基本法に基づく積極的改善措置として、高等学校において大学で学ぶための基礎学力を身につけ、卒業後に工学人材として活躍する意欲を持つ女子高校生を、高校からの推薦により募集します。本学部は、この女子枠を含めて入学した女子学生を工学分野で活躍する人材として育成し、女性の視点から新たなイノベーションが創出されることを目指します。

選抜試験では、女子枠の受験生に対して独自の小論文を出題し、出願書類、数学の筆記試験、面接と併せて総合的に評価し、他の入試枠とは別に合否を判定します。

【一般枠】

本学部はこれまで、学校推薦、AO入試、総合型選抜において地域や性別に関係なく、本学部で学ぶ意欲のある受験生を自薦あるいは他薦により募集し、受け入れ、県内外へ輩出してきました。

一般枠では、高等学校において大学で学ぶための基礎学力を身につけ、入学後に本学部の各プログラムの専門教育で学び、卒業後に工学人材として活躍する意欲のある高校生を、地域や性別に関係なく、高校からの推薦により募集します。

選抜試験では、志望するプログラムに応じた小論文を出題し、出願書類、数学の筆記試験、面接と併せて総合的に評価し、他の入試枠とは別に合否を判定します。

Ⅱ. 注意事項

1. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ

こども性暴力防止法の施行により、2026 年 12 月 25 日から、学校や保育所、学習塾など、児童等（※）に対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。

このことにより、児童等と接する業務に従事する者について、特定性犯罪前科の有無を確認する制度が適用されます。

本学工学部生が教育実習やインターンシップ、ボランティア活動等（以下、「実習等」という。）に参加し児童等と接する業務に従事する場合も本制度の対象となります。つきましては、以下の内容をご確認いただいたうえで、出願を検討いただきますようお願いいたします。

※ 児童等：幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校、幼保連携型認定こども園に在籍する幼児、児童または生徒、18 歳未満の者、高等専門学校の 1～3 年生、専修学校の学生

（１）実習等を履修する学生への法に基づく犯罪事実確認について

児童等と接する業務に従事する実習等を行う前に、実習施設から特定性犯罪前科の有無の確認が行われる可能性があります。特定性犯罪前科の確認が必要であると判断された場合、実習生本人よりこども家庭庁への戸籍等の提出が必要となります。確認の結果、特定性犯罪前科が確認された学生は当該実習等を行うことはできません。

（２）卒業要件について

児童等と接する業務に従事する実習等が卒業のための必須科目となっている学部・学科においては、当該実習等が行えない場合、卒業要件を満たすことができず、卒業できない可能性があります。

ただし、工学部においては、当該実習等が卒業のために必須となっている科目はありません。

（３）教育職員免許状の取得について

本学工学部に入学後、教育職員免許状の取得を希望している方は、特定性犯罪前科がある場合、児童等と接する業務に従事する実習（「教育実習」がこれに該当します。）を行うことができないことにより、当該免許状の取得ができない可能性があります。

（４）入学手続き時及び入学後の対応について

本学工学部では、入学手続き時に『実習施設等が行う「犯罪事実確認」への同意書』を提出いただきます。

また、入学後に児童等と接する業務に従事する実習等を行うこととなった場合は、その段階で『特定性犯罪前科がないことについての誓約書』の提出を求めます。

（参考）制度の詳細はこちらをご覧ください。

こども家庭庁 HP「こども性暴力防止法（学校設置者等および民間教育保育等事業者による 児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」

リンク：<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>

本件問い合わせ先：宮崎大学学び・学生支援機構教育企画課 gakukyo@miyazaki-u.ac.jp

2. 入学検定料の免除措置について

本学の指定する激甚災害により被災した志願者については、検定料免除の特別措置を希望することができます。以下の URL を参照し、該当する方は出願前に必ず本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ連絡してください。

＜激甚災害により被災した志願者の入学検定料免除について＞

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-menjo.html>



3. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に本学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次項に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

① 相談期限

相談期限は、令和8年10月2日（金）までとします。

相談期限以降でも、不慮の事故等のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に本学学び・学生支援機構入試課へ連絡してください。

② 相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。（郵送可）

ア 志願者氏名・志望プログラム

イ 志望する入試枠（宮崎県就職希望枠を志望する場合は入試区分も記載してください。）

ウ 障がい等の種類・程度

エ 受験上・修学上の配慮を希望する事項

オ 出身学校でとられていた配慮事項

カ 日常生活の状況

キ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先：<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html>

③ 相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電 話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865
（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

相談例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	通常の話声を解することが不可能又は困難なもの（補聴器等を使用している者を含む）
③肢体不自由	1. 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2. 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2. 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	① ～⑤以外の者で配慮を必要とするもの（例：吃音など）

4. 学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜への出願

国公立大学・学部等の学校推薦型選抜への出願は、大学入学共通テストを課す、課さないに関係なく、1つの大学の1つの学部等に限りま。

また、本学工学部の学校推薦型選抜と本学を含む国公立大学・学部等の総合型選抜を併願することはできません。ただし、本学を含む国公立大学・学部等の総合型選抜の可否結果が本学工学部の学校推薦型選抜の出願期間前に不合格と判明した場合であれば、本学工学部の学校推薦型選抜へ出願することが可能です。同様に本学工学部の学校推薦型選抜の可否結果が不合格と判明した後であれば、その後に出願可能な本学を含む国公立大学・学部等の総合型選抜へ出願することが可能です。

なお、本学工学部の学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、「前期日程」で試験を実施する国公立大学・学部等から一つ、「後期日程」で試験を実施する国公立大学・学部等から一つ、合計二つの一般選抜に出願することができます。

5. 本学の一般選抜を志望する者の手続

本学の一般選抜を志望する者は、一般選抜学生募集要項により令和9年1月25日（月）から2月3日（水）までの間に出願してください。

〔本学の一般選抜学生募集要項は、令和8年11月下旬に発表する予定です。〕

Ⅲ. 宮崎県就職希望枠

1. 募集人員

学科・プログラム		普通科区分	専門学科・ 総合学科区分
工 学 科	化 学 生 命 プ ロ グ ラ ム	3	2
	土 木 環 境 プ ロ グ ラ ム	5	2
	半導体サイエンスプログラム	2	2
	電気電子システムプログラム	4	2
	機 械 知 能 プ ロ グ ラ ム	3	3
	情 報 通 信 プ ロ グ ラ ム	3	3
合 計		20	14

ただし、合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員を満たした同プログラムの別の枠・区分にその満たない人員を加えます。それでも満たない場合は、同プログラムの総合型選抜の募集人員にその満たない人員を加えます。

(注) プログラム配属について

合格者は、入学時に合格したプログラムへ仮配属(各プログラムとリンクする系に配属)されます。

1年次の授業で各プログラムについて理解を深め、2年次から各プログラムへ本配属されます。基本的には仮配属のプログラムへ本配属されますが、1年次の成績が上位かつ受入定員内であれば、再度プログラムの希望を出し、仮配属と異なるプログラムへの本配属も可能です。

ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜では、志望動機が明確な入学希望者を対象としているため、入学から卒業までプログラムの変更は原則できません。

2. 出願資格

普 通 科 区 分

次の各号に該当する者

- (1) 高等学校※の普通科及び普通科系専門学科のいわゆる職業教育を主とする学科以外の学科を令和8年4月から令和9年3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者
- (2) 志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者
- (3) 卒業後は、宮崎県内で就職し、工学人材として活躍する熱意を有する者
- (4) 合格した場合は入学を確約できる者

専門学科・総合学科区分

次の各号に該当する者

- (1) 工業高等学校※・商業高等学校※・農業高等学校※等の専門教育を主とする学科(いわゆる職業教育を主とする学科)及び総合学科又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年4月から令和9年3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者
- (2) 志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者
- (3) 卒業後は、宮崎県内で就職し、工学人材として活躍する熱意を有する者
- (4) 合格した場合は入学を確約できる者

※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

3. 各高等学校からの推薦人員

各高等学校からの推薦人員については、制限を設けません。

4. 出願手続

入学を志願する者は、次の（１）～（５）により、手続を行ってください。

Web 出願登録後、入学検定料を支払い、（２）の提出書類を郵送することで、出願完了となります。

（５）の受付期間内に提出書類の提出がない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

（１）インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料 17,000 円の支払い（以下「Web 出願登録」という。）が必要です。また、検定料に加えて支払い方法に応じたシステム利用料（クレジットカード決済：340 円、コンビニ決済及び Pay-easy 決済：250 円）が加算されます。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額が加算されます。

※個人成績開示を希望する場合は、開示手数料 800 円を入学検定料と併せてお支払いください。

なお、クレジットカード決済を利用する場合は別途システム利用料として 16 円が加算されます。

＜Web 出願システム＞

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>

※システムについてはパソコンからの操作を推奨します。

- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
- ア. 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、クレジットカード及び Pay-easy のいずれかで支払い可能です。
- イ. 電子メールアドレスが必要です。フリーメールのアドレスやスマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスも利用可能です。なお、高等学校等卒業後も使用できるメールアドレスを推奨します。（Web 出願システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。）
- ウ. 受験票及び写真票に使用する写真データが必要です。上半身脱帽正面向き無背景で、直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB サイズの jpg 又は png データをアップロードしてください。
- エ. A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷する必要があります。）
- オ. 「（２）提出書類」の「② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類」及び「③ その他出願者が準備する必要書類」を用意してください。書類によっては、準備に時間を要するものがあります。
- ③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、Web 出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ相談してください。

（２）提出書類

Web 出願登録完了後、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に次の①～③の書類等を入れて提出してください。なお、提出書類は入試区分に関係なく共通です。

① Web 出願システムから登録・印刷（A4 サイズで印刷）

提出書類	摘 要
志願票	Web 出願登録及び入学検定料支払い後、A4 サイズで印刷し提出してください。
宛名ラベル	角形 2 号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。
志望理由書	Web 出願システム上で入力後、A4 サイズで印刷し提出してください。字数は 800 字以内とします。サンプル様式及び入力画面のイメージは②に記載の URL に掲載していますので、参考にしてください。

② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類

URL : <https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/departement-exam/recommen/recommend-kou.html>

提出書類	摘 要
推薦書	本学所定の様式（A4 サイズ・片面印刷）により、推薦する出身高等学校長が作成し、厳封したもの。 （注）記載にあたっては、上記 URL にある「推薦書記入上の注意」をよく読んでください。

③ その他出願者が準備する必要提出書類

提出書類	摘 要
調査書	文部科学省で定めた様式により出身高等学校長が作成し厳封したもの。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、調査書の様式に準じて出身学校長が作成したもの ※令和8年4月以降に発行されたものを提出してください。

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長の皆様へ）

- ① 「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。また、最終学年における「評定」欄を記載できない場合は、その理由を付してください。
 - ② 「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。
 - ③ 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由※によるやむを得ない欠席日数があることを、調査書等から把握した場合には、志願者が不利益を被ることがないように配慮します。
- ※ 病気・事故等。例えば、新型コロナウイルス感染症のいわゆる罹患後症状と考えられる症状や月経随伴症状等も含まれます。

(3) 提出方法

Web 出願登録及び入学検定料支払い後に Web 出願システムから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）にそれを貼り付け、(2)の提出書類を全て入れ、郵送（一般書留・速達）又は持参してください。

(4) 提 出 先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
 宮崎大学 学び・学生支援機構入試課（事務局棟1階）
 電 話：0985-58-7138
 F A X：0985-58-2865

(5) 提出書類（出願書類）の受付期間等

令和8年11月2日（月）～ 11月5日（木）

- ① 提出は原則、郵送してください。ただし、9時から17時までには持参可能です。
- ② 郵送の場合は必ず**一般書留・速達**とし、**入試課へ期間内必着（17時必着）**です。期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

また、出願書類の到着確認は、電話等による問い合わせには一切応じていませんので、日本郵政株式会社が提供している郵便追跡サービスによりご確認ください。

※ Web 出願登録期間については以下のとおりで、事前に登録可能です。

令和8年10月26日（月）～ 11月5日（木）

なお、Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（2）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

(6) 注意事項

- 1) Web 出願システムにおいて出願登録を完了した後は、志望プログラムの変更はできません。
※登録内容に誤りがある場合、検定料の支払い前であれば、出願情報を削除し、最初から登録をやり直すことができます。
検定料の支払い後は出願情報の削除ができません。変更が必要な場合は、改めて出願登録及び検定料をお支払いいただく必要があります。
なお、検定料の返還については、下記「返還請求方法」をご参照ください。
- 2) 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- 3) 受付後の提出書類等は返還しません。
- 4) 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。
- 5) 既納の検定料及び個人成績開示請求手数料は、以下の場合を除き、返還いたしません。
 - ① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合
※Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、(2)の提出書類を全て(5)の受付期間内に郵送又は持参することで完了します。
 - ② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
 - ③ 誤って二重に支払った場合

返還手続き方法及び手続き期限等は、以下の URL から確認してください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>

【検定料返還に関する問い合わせ先】

宮崎大学財務部財務課出納係

電話：0985-58-7122（土曜日・日曜日及び祝日を除く）



5. 受験票の印刷

令和8年11月10日（火）以降に、Web 出願システムから受験票の印刷が可能となります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

6. 選抜方法等

普 通 科 区 分

(1) 選抜方法

選抜はプログラムごとに行い、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、書類審査、筆記試験、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は普通科区分と専門学科・総合学科区分で異なる出題内容とします。

(2) 選考方法

ア. 書類審査……出身高等学校長からの推薦書、調査書及び志望理由書によって行います。

イ. 筆記試験……数学を課し、「数学Ⅰ」及び「数学Ⅱ」を出題範囲とします。

試験時間は 60 分です。

ウ. 小 論 文……当日提示する課題について 800 字以内で論述させます。

試験時間は 60 分です。

エ. 面 接……複数の教員で受験者 1 人ずつ面接を行います。

面接時間は一人 20 分程度です。

(3) 選考日時及び試験場

- ア. 選 考 日 時 令和8年 11 月 16 日 (月) ・ 17 日 (火)
※筆記試験及び小論文は 11 月 16 日 (月) に、面接は 11 月 17 日 (火) に実施します。
※集合時刻、集合場所及び試験開始時刻等は、「受験案内」で通知します。
「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せて Web 出願システムへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
- イ. 試 験 場 宮崎大学工学部 (木花キャンパス)
宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地 Tel : 0985-58-2874
- ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕
②筆記用具
- エ. そ の 他 詳しくは、受験案内にて通知します。

専門学科・総合学科区分

(1) 選抜方法

選抜はプログラムごとに行い、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、書類審査、筆記試験、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は普通科区分と専門学科・総合学科区分で異なる出題内容とします。

(2) 選考方法

- ア. 書類審査……出身高等学校長からの推薦書、調査書及び志望理由書によって行います。
- イ. 筆記試験……数学を課し、「数学Ⅰ」及び「数学Ⅱ」を出題範囲とします。
試験時間は 60 分です。
- ウ. 小 論 文……当日提示する課題について 800 字以内で論述させます。
試験時間は 60 分です。
- エ. 面 接……複数の教員で受験者 1 人ずつ面接を行います。
面接時間は一人 20 分程度です。

(3) 選考日時及び試験場

- ア. 選 考 日 時 令和8年 11 月 16 日 (月) ・ 17 日 (火)
※筆記試験及び小論文は 11 月 16 日 (月) に、面接は 11 月 17 日 (火) に実施します
※集合時刻、集合場所及び試験開始時刻等は、「受験案内」で通知します。
「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せて Web 出願システムへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
- イ. 試 験 場 宮崎大学工学部 (木花キャンパス)
宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地 Tel : 0985-58-2874
- ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕
②筆記用具
- エ. そ の 他 詳しくは、受験案内にて通知します。

7. 配点及び合否判定基準

(1) 配点

普通科区分

	書類審査	小論文	筆記試験	個人面接	合計
化学生命プログラム	100	120	100	180	500
土木環境プログラム	100	100	100	200	500
半導体サイエンスプログラム	100	100	100	200	500
電気電子システムプログラム	100	100	100	200	500
機械知能プログラム	100	50	100	250	500
情報通信プログラム	100	100	200	100	500

専門学科・総合学科区分

	書類審査	小論文	筆記試験	個人面接	合計
化学生命プログラム	100	120	100	180	500
土木環境プログラム	100	100	100	200	500
半導体サイエンスプログラム	100	100	100	200	500
電気電子システムプログラム	100	100	100	200	500
機械知能プログラム	100	50	100	250	500
情報通信プログラム	100	100	200	100	500

(2) 合否判定基準

合計得点により順位付けを行い、合否を決定します。ただし、個人面接において、本学部のアドミッション・ポリシーに適合しないと判断した場合には不合格となる場合があります。

合計得点が同点の場合は、普通科区分、専門学科・総合学科区分ともに①個人面接、②筆記試験、③小論文の点数の高い方から順位付けを行います。

ただし、筆記試験、小論文及び個人面接をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。

8. 合格発表

(1) 令和8年12月4日(金)10時から本学ホームページ(<https://www.miyazaki-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。

(2) 合格者は、本学から本人宛に送付するメールに記載のWeb入学手続きシステムから『合格通知書』をダウンロードしてください。メールは、出願時のメールアドレスに送信します。この『合格通知書』が正式なものとなりますので、必ず確認してください。なお、紙媒体による『合格通知書』の送付は行いません。

(3) 選考結果は令和8年12月4日(金)付けで推薦学校長に通知します。

(4) 合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。

(5) この学校推薦型選抜では、本学で学ぶために必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

Ⅳ. 女 子 枠

1. 募集人員

学科・プログラム		募集人員
工 学 科	化 学 生 命 プ ロ グ ラ ム	2
	土 木 環 境 プ ロ グ ラ ム	3
	半 導 体 サ イ エ ン ス プ ロ グ ラ ム	2
	電 気 電 子 シ ス テ ム プ ロ グ ラ ム	2
	機 械 知 能 プ ロ グ ラ ム	2
	情 報 通 信 プ ロ グ ラ ム	3
合 計		14

ただし、合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員を満たした同プログラムの別の枠・区分にその満たない人員を加えます。それでも満たない場合は、同プログラムの総合型選抜の募集人員にその満たない人員を加えます。

(注) プログラム配属について

合格者は、入学時に合格したプログラムへ仮配属(各プログラムとリンクする系に配属)されます。

1年次の授業で各プログラムについて理解を深め、2年次から各プログラムへ本配属されます。基本的には仮配属のプログラムへ本配属されますが、1年次の成績が上位かつ受入定員内であれば、再度プログラムの希望を出し、仮配属と異なるプログラムへの本配属も可能です。

ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜では、志望動機が明確な入学希望者を対象としているため、入学から卒業までプログラムの変更は原則できません。

2. 出願資格

次の各号に該当する女子(高等学校長等が作成する「調査書」に女性と記載されている者としてします。)

- (1) 高等学校※又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年4月から令和9年3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者
- (2) 志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者
- (3) 卒業後は工学人材として活躍する熱意を有する者
- (4) 合格した場合は入学を確約できる者

※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

3. 各高等学校からの推薦人員

各高等学校からの推薦人員については、制限を設けません。

4. 出願手続

入学を志願する者は、次の(1)～(5)により、手続きを行ってください。

Web出願登録後、入学検定料を支払い、(2)の提出書類を郵送することで、出願完了となります。

(5)の受付期間内に提出書類の提出がない場合、出願未完了(登録データは無効)となりますので、注意してください。

(1) インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料 17,000 円の支払い（以下「Web 出願登録」という。）が必要です。また、検定料に加えて支払い方法に応じたシステム利用料（クレジットカード決済：340 円、コンビニ決済及び Pay-easy 決済：250 円）が加算されます。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額が加算されます。

※個人成績開示を希望する場合は、開示手数料 800 円を入学検定料と併せてお支払いください。

なお、クレジットカード決済を利用する場合は別途システム利用料として 16 円が加算されます。

<Web 出願システム>

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>

※システムについてはパソコンからの操作を推奨します。

- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
- ア. 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、クレジットカード及び Pay-easy のいずれかで支払い可能です。
- イ. 電子メールアドレスが必要です。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。なお、高等学校等卒業後も使用できるメールアドレスを推奨します。（Web 出願システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。）
- ウ. 受験票及び写真票に使用する写真データが必要です。上半身脱帽正面向き無背景で、直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB サイズの jpg または png データをアップロードしてください。
- エ. A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷する必要があります。）
- オ. 「(2) 提出書類」の「② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類」及び「③ その他出願者が準備する必要書類」を用意してください。書類によっては、準備に時間を要するものがあります。
- ③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、Web 出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ相談してください。

(2) 提出書類

Web 出願登録完了後、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に次の①～③の書類等を入れて提出してください。

① Web 出願システムから登録・印刷（A4 サイズで印刷）

提出書類	摘 要
志願票	Web 出願登録及び入学検定料支払い後、A4 サイズで印刷し提出してください。
宛名ラベル	角形 2 号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。
志望理由書	Web 出願システム上で入力後、A4 サイズで印刷し提出してください。字数は 800 字以内とします。サンプル様式及び入力画面のイメージは②に記載の URL に掲載していますので、参考にしてください。

② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類

URL : <https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend-kou.html>

提出書類	摘 要
推薦書	本学所定の様式（A4 サイズ・片面印刷）により、推薦する出身高等学校長が作成し、厳封したもの。 （注）記載にあたっては、上記 URL にある「推薦書記入上の注意」をよく読んでください。

③ その他出願者が準備する必要提出書類

提出書類	摘 要
調査書	文部科学省で定めた様式により出身高等学校長が作成し厳封したもの。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、調査書の様式に準じて出身学校長が作成したもの。 ※令和8年4月以降に発行されたものを提出してください。

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長の皆様へ）

- ①「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。また、最終学年における「評価」欄を記載できない場合は、その理由を付してください。
- ②「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。
- ③ 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由※によるやむを得ない欠席日数があることを、調査書等から把握した場合には、志願者が不利益を被ることがないように配慮します。
※ 病気・事故等。例えば、新型コロナウイルス感染症のいわゆる罹患後症状と考えられる症状や月経随伴症状等も含まれます。

（3）提出方法

Web 出願登録及び入学検定料支払い後に Web 出願システムから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）にそれを貼り付け、（2）の提出書類を全て入れ、郵送（一般書留・速達）又は持参してください。

（4）提 出 先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学 学び・学生支援機構入試課（事務局棟1階）
電 話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865

（5）提出書類（出願書類）の受付期間等

令和8年11月2日（月）～ 11月5日（木）

- ① 提出は原則、郵送してください。ただし、9時から17時まででは持参可能です。
- ② 郵送の場合は必ず一般書留・速達とし、入試課へ期間内必着（17時必着）です。期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

また、出願書類の到着確認は、電話等による問い合わせには一切応じていませんので、日本郵政株式会社提供している郵便追跡サービスによりご確認ください。

※ Web 出願登録期間については以下のとおりで、事前に登録可能です。

令和8年10月26日（月）～ 11月5日（木）

なお、Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（2）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

（6）注意事項

- 1) Web 出願システムにおいて出願登録を完了した後は、志望プログラムの変更はできません。
※登録内容に誤りがある場合、検定料の支払い前であれば、出願情報を削除し、最初から登録をやり直すことができます。
検定料の支払い後は出願情報の削除ができません。変更が必要な場合は、改めて出願登録及び検定料をお支払いいただく必要があります。
なお、検定料の返還については、下記「返還請求方法」をご参照ください。
- 2) 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- 3) 受付後の提出書類等は返還しません。
- 4) 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。

5) 既納の検定料及び個人成績開示請求手数料は、以下の場合を除き、返還いたしません。

① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合

※Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、(2)の提出書類を全て(5)の受付期間内に郵送又は持参することで完了します。

② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合

③ 誤って二重に支払った場合

返還手続き方法及び手続き期限等は、以下の URL から確認してください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>

【検定料返還に関する問い合わせ先】

宮崎大学財務部財務課出納係

電話：0985-58-7122（土曜日・日曜日及び祝日を除く）



5. 受験票の印刷

令和8年11月10日（火）以降に、Web 出願システムから受験票の印刷が可能となります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

6. 選抜方法等

(1) 選抜方法

選抜はプログラムごとに行い、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、書類審査、筆記試験、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は宮崎県就職希望枠及び一般枠とは異なる出題内容とします。

(2) 選考方法

ア. 書類審査……出身高等学校長からの推薦書、調査書及び志望理由書によって行います。

イ. 筆記試験……数学を課し、「数学Ⅰ」及び「数学Ⅱ」を出題範囲とします。

試験時間は60分です。

ウ. 小論文……当日提示する課題について800字以内で論述させます。

試験時間は60分です。

エ. 面接……複数の教員で受験者1人ずつ面接を行います。

面接時間は一人20分程度です。

(3) 選考日時及び試験場

ア. 選 考 日 時 令和8年11月16日（月）・17日（火）

※筆記試験及び小論文は11月16日（月）に、面接は11月17日（火）に実施します

※集合時刻、集合場所及び試験開始時刻等は、「受験案内」で通知します。

「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてWeb 出願システムへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

イ. 試 験 場 宮崎大学工学部（木花キャンパス）

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 TEL：0985-58-2874

ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕

②筆記用具

エ. そ の 他 詳しくは、受験案内にて通知します。

7. 配点及び合否判定基準

(1) 配点

	書類審査	小論文	筆記試験	個人面接	合計
化学生命プログラム	100	120	100	180	500
土木環境プログラム	100	100	100	200	500
半導体サイエンスプログラム	100	100	100	200	500
電気電子システムプログラム	100	100	100	200	500
機械知能プログラム	100	50	100	250	500
情報通信プログラム	100	100	200	100	500

(2) 合否判定基準

合計得点により順位付けを行い、合否を決定します。ただし、個人面接において、本学部のアドミッション・ポリシーに適合しないと判断した場合には不合格となることがあります。

合計得点が同点の場合は、①個人面接、②筆記試験、③小論文の点数の高い方から順位付けを行います。

ただし、筆記試験、小論文及び個人面接をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。

8. 合格発表

(1) 令和8年12月4日(金)10時から本学ホームページ(<https://www.miyazaki-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。

(2) 合格者は、本学から本人宛に送付するメールに記載のWeb入学手続きシステムから『合格通知書』をダウンロードしてください。メールは、出願時のメールアドレスに送信します。この『合格通知書』が正式なものとなりますので、必ず確認してください。なお、紙媒体による『合格通知書』の送付は行いません。

(3) 選考結果は令和8年12月4日(金)付けで推薦学校長に通知します。

(4) 合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。

(5) この学校推薦型選抜では、本学で学ぶために必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

V. 一 般 枠

1. 募集人員

学科・プログラム		募集人員
工 学 科	化 学 生 命 プ ロ グ ラ ム	2
	土 木 環 境 プ ロ グ ラ ム	3
	半 導 体 サ イ エ ン ス プ ロ グ ラ ム	3
	電 気 電 子 シ ス テ ム プ ロ グ ラ ム	2
	機 械 知 能 プ ロ グ ラ ム	4
	情 報 通 信 プ ロ グ ラ ム	3
合 計		17

ただし、合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員を満たした同プログラムの別の枠・区分にその満たない人員を加えます。それでも満たない場合は、同プログラムの総合型選抜の募集人員にその満たない人員を加えます。

(注) プログラム配属について

合格者は、入学時に合格したプログラムへ仮配属(各プログラムとリンクする系に配属)されます。

1年次の授業で各プログラムについて理解を深め、2年次から各プログラムへ本配属されます。基本的には仮配属のプログラムへ本配属されますが、1年次の成績が上位かつ受入定員内であれば、再度プログラムの希望を出し、仮配属と異なるプログラムへの本配属も可能です。

ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜では、志望動機が明確な入学希望者を対象としているため、入学から卒業までプログラムの変更は原則できません。

2. 出願資格

次の各号に該当する者

- (1) 高等学校※又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年4月から令和9年3月までに卒業・修了又は卒業・修了見込みの者
- (2) 志望するプログラムに対する熱意を有し、人物・能力・素質・適性等が優秀で、出身高等学校長等が責任を持って推薦できる者
- (3) 卒業後は工学人材として活躍する熱意を有する者
- (4) 合格した場合は入学を確約できる者

※ 高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

3. 各高等学校からの推薦人員

各高等学校からの推薦人員については、制限を設けません。

4. 出願手続

入学を志願する者は、次の(1)～(5)により、手続きを行ってください。

Web 出願登録後、入学検定料を支払い、(2)の提出書類を郵送することで、出願完了となります。

(5)の受付期間内に提出書類の提出がない場合、出願未完了(登録データは無効)となりますので、注意してください。

(1) インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料 17,000 円の支払い（以下「Web 出願登録」という。）が必要です。また、検定料に加えて支払い方法に応じたシステム利用料（クレジットカード決済：340 円、コンビニ決済及び Pay-easy 決済：250 円）が加算されます。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額が加算されます。

※個人成績開示を希望する場合は、開示手数料 800 円を入学検定料と併せてお支払いください。

なお、クレジットカード決済を利用する場合は別途システム利用料として 16 円が加算されます。

＜Web 出願システム＞

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>

※システムについてはパソコンからの操作を推奨します。

- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
- ア. 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、クレジットカード及び Pay-easy のいずれかで支払い可能です。
- イ. 電子メールアドレスが必要です。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。なお、高等学校等卒業後も使用できるメールアドレスを推奨します。（Web 出願システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。）
- ウ. 受験票及び写真票に使用する写真データが必要です。上半身脱帽正面向き無背景で、直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB サイズの jpg または png データをアップロードしてください。
- エ. A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷する必要があります。）
- オ. 「(2) 提出書類」の「② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類」及び「③ その他出願者が準備する必要書類」を用意してください。書類によっては、準備に時間を要するものがあります。
- ③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、Web 出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ相談してください。

(2) 提出書類

Web 出願登録完了後、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に次の①～③の書類等を入れて提出してください。なお、提出書類は入試区分に関係なく共通です。

- ① Web 出願システムから登録・印刷（A4 サイズで印刷）

提出書類	摘 要
志願票	Web 出願登録及び入学検定料支払い後、A4 サイズで印刷し提出してください。
宛名ラベル	角形 2 号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。
志望理由書	Web 出願システム上で入力後、A4 サイズで印刷し提出してください。字数は 800 字以内とします。サンプル様式及び入力画面のイメージは②に記載の URL に掲載していますので、参考にしてください。

- ② 本学ホームページからダウンロードし作成する提出書類

URL : <https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend-kou.html>

提出書類	摘 要
推薦書	本学所定の様式（A4 サイズ・片面印刷）により、推薦する出身高等学校長が作成し、厳封したもの。 （注）記載にあたっては、上記 URL にある「推薦書記入上の注意」をよく読んでください。

③ その他出願者が準備する必要提出書類

提出書類	摘 要
調査書	文部科学省で定めた様式により出身高等学校長が作成し厳封したもの。 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、調査書の様式に準じて出身学校長が作成したもの。 ※令和8年4月以降に発行されたものを提出してください。

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長の皆様へ）

- ①「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。また、最終学年における「評価」欄を記載できない場合は、その理由を付してください。
- ②「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。
- ③ 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由※によるやむを得ない欠席日数があることを、調査書等から把握した場合には、志願者が不利益を被ることがないように配慮します。
※ 病気・事故等。例えば、新型コロナウイルス感染症のいわゆる罹患後症状と考えられる症状や月経随伴症状等も含まれます。

(3) 提出方法

Web 出願登録及び入学検定料支払い後に Web 出願システムから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）にそれを貼り付け、(2)の提出書類を全て入れ、郵送（一般書留・速達）又は持参してください。

(4) 提 出 先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学 学び・学生支援機構入試課（事務局棟1階）
電 話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865

(5) 提出書類（出願書類）の受付期間等

令和8年11月2日（月）～ 11月5日（木）

- ① 提出は原則、郵送してください。ただし、9時から17時までは持参可能です。
- ② 郵送の場合は必ず一般書留・速達とし、入試課へ期間内必着（17時必着）です。期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。
また、出願書類の到着確認は、電話等による問い合わせには一切応じていませんので、日本郵政株式会社が提供している郵便追跡サービスによりご確認ください。

※ Web 出願登録期間については以下のとおりで、事前に登録可能です。

令和8年10月26日（月）～ 11月5日（木）

なお、Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（2）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

(6) 注意事項

- 1) Web 出願システムにおいて出願登録を完了した後は、志望プログラムの変更はできません。
※登録内容に誤りがある場合、検定料の支払い前であれば、出願情報を削除し、最初から登録をやり直すことができます。
検定料の支払い後は出願情報の削除ができません。変更が必要な場合は、改めて出願登録及び検定料をお支払いいただく必要があります。
なお、検定料の返還については、下記「返還請求方法」をご参照ください。
- 2) 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- 3) 受付後の提出書類等は返還しません。
- 4) 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。
- 5) 既納の検定料及び個人成績開示請求手数料は、以下の場合を除き、返還いたしません。

- ① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合

※Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、(2)の提出書類を全て(5)の受付期間内に郵送又は持参することで完了します。

- ② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
③ 誤って二重に支払った場合

返還手続き方法及び手続き期限等は、以下の URL から確認してください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>

【検定料返還に関する問い合わせ先】

宮崎大学財務部財務課出納係

電話：0985-58-7122（土曜日・日曜日及び祝日を除く）



5. 受験票の印刷

令和8年11月10日（火）以降に、Web 出願システムから受験票の印刷が可能となります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

6. 選抜方法等

(1) 選抜方法

選抜はプログラム毎に行い、大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テストを免除し、書類審査、筆記試験、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。なお、小論文は宮崎県就職希望枠及び女子枠とは異なる出題内容とします。

(2) 選考方法

ア. 書類審査……出身高等学校長からの推薦書、調査書及び志望理由書によって行います。

イ. 筆記試験……数学を課し、「数学Ⅰ」及び「数学Ⅱ」を出題範囲とします。

試験時間は60分です。

ウ. 小論文……当日提示する課題について800字以内で論述させます。

試験時間は60分です。

エ. 面接……複数の教員で受験者1人ずつ面接を行います。

面接時間は一人20分程度です。

(3) 選考日時及び試験場

ア. 選 考 日 時 令和8年11月16日（月）・17日（火）

※筆記試験及び小論文は11月16日（月）に、面接は11月17日（火）に実施します

※集合時刻、集合場所及び試験開始時刻等は、「受験案内」で通知します。

「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてWeb 出願システムへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

イ. 試 験 場 宮崎大学工学部（木花キャンパス）

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 Tel：0985-58-2874

ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕

②筆記用具

エ. そ の 他 詳しくは、受験案内にて通知します。

7. 配点及び合否判定基準

(1) 配点

	書類審査	小論文	筆記試験	個人面接	合計
化学生命プログラム	100	120	100	180	500
土木環境プログラム	100	100	100	200	500
半導体サイエンスプログラム	100	100	100	200	500
電気電子システムプログラム	100	100	100	200	500
機械知能プログラム	100	50	100	250	500
情報通信プログラム	100	100	200	100	500

(2) 合否判定基準

合計得点により順位付けを行い、合否を決定します。ただし、個人面接において、本学部のアドミッション・ポリシーに適合しないと判断した場合は不合格となることがあります。

合計得点が同点の場合は、①個人面接、②筆記試験、③小論文の点数の高い方から順位付けを行います。ただし、筆記試験、小論文及び個人面接をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。

8. 合格発表

(1) 令和8年12月4日(金)10時から本学ホームページ(<https://www.miyazaki-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。

(2) 合格者は、本学から本人宛に送付するメールに記載のWeb入学手続きシステムから『合格通知書』をダウンロードしてください。メールは、出願時のメールアドレスに送信します。この『合格通知書』が正式なものとなりますので、必ず確認してください。なお、紙媒体による『合格通知書』の送付は行いません。

(3) 選考結果は令和8年12月4日(金)付けで推薦学校長に通知します。

(4) 合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。

(5) この学校推薦型選抜では、本学で学ぶために必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

VI. 共 通 事 項

1. 受験上の注意事項

(1) 試験前日までの注意事項

- ① 試験場については、令和8年11月13日（金）の午後に工学部の掲示板にて試験室等を確認してください。ただし、建物に立ち入ることはできません。
- ② 重要なお知らせ等がある場合は、以下の本学ホームページにてお知らせしますので、各自で確認してください。

URL : <https://www.miyazaki-u.ac.jp>

- ③ 天候や交通機関の運行状況等を確認のうえ、代替の移動手段（航空機が欠航した場合に鉄道で移動する等）を確認しておく等、遅刻することの無いよう、万全の準備を行ってください。

(2) 試験当日の注意事項

- ① **宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕を必ず持参**してください。
- ② 指定された時間までに指定された集合場所にて待機してください。
また、やむを得ない事情で遅刻する場合は必ず工学部教務・学生支援係（0985-58-2874）へご連絡ください。
- ③ 試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
ただし、個人面接においては、指定された時間に遅れた場合、特別な事情がない限り受験を認めません。
- ④ **受験票に記載の「受験にあたっての注意事項」を必ず確認**してください。
- ⑤ 試験中は、本学の受験票を机の通路側上に置いてください。
- ⑥ 机の上には、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類を除く。）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可。線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの（それらの機能の有無が判別しづらいものを含む。）、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー及び大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）以外の所持品を置いてはいけません。
- ⑦ 出願後の不慮の事故等により、試験時間中、机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、「3. 障がい等のある入学志願者の事前相談」（5ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。
- ⑧ 試験室では監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。また、試験時間中に用があるときは手を挙げてください。
- ⑨ 試験中の退室はできません。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ⑩ 試験中は、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用してはいけません。また、これらの電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないでください。身につけていたり、手にもっていたりする場合、不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。（出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、「3. 障がい等のある入学志願者の事前相談」（5ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。）
- ⑪ 試験中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- ⑫ 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

(3) チャットボットについて

本学ホームページ（<https://www.miyazaki-u.ac.jp>）のトップ画面に「もうくんチャットボット」が表示されます。「受験生向け Q&A」には過去の受験生からの質問に対する回答を掲載していますので、ご確認ください。

2. 不正行為について

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 志願票、受験票、志望理由書、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真をアップロードすることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。
- ⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

(2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、（1）と同様です。

- ① 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為とする（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為とする。）。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(注) 出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、「3. 障がい等のある入学志願者の事前相談」（5ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。

3. 入学手続等

(1) 入学手続期間

令和9年2月17日(水) 17時まで

上記期日までに入学手続きを完了しない者は、学校推薦型選抜合格者としての権利が消滅します。

(2) 入学手続方法

合格者には、出願時のメールアドレスに入学手続に関する案内を送信しますので、入学手続期間内にWeb入学手続システムにログインし、所定の手続きを完了してください。

(3) 納 入 金

① 入学料 282,000 円

(注1) 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(注2) 既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

ア. 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

イ. 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

② 授業料 前期分 267,900 円 後期分 267,900 円 年額 535,800 円

(注1) 授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。

(注2) 授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。

詳細は、授業料に関する事項はホームページ

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/school-and-admissionfee/>

にてご確認ください。

(注3) 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

(注4) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(4) 高等教育の修学支援新制度

令和2年度から新設された制度で、以下の2つの支援からなります。

- ・日本学生支援機構の給付奨学金（原則返還不要）
- ・入学料・授業料の免除又は減額

対象：住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生（留学生や大学院生は対象外）、多子世帯（扶養する子供が3人以上の世帯）

※申込資格や選考基準（収入や成績の基準）は以下のサイトを確認ください

日本学生支援機構（給付奨学金：申込資格や選考基準）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html#kakei>

(5) 入学料免除

次のいずれかに該当する特別な事情により、納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は一部を免除することがあります。

- ① 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *第IV区分（私立理工農）除く
- ② 令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
- ③ 入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合

※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。

(4) に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

※③の対象となる災害については、令和9年2月中旬頃に本学学生支援関係HP上で通知予定。2月以前に入学手続きをされる方で、該当の可能性がある場合は、下記問い合わせ先までご相談ください。

(6) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することができます。

- ①令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *第Ⅳ区分（私立理工農）除く
 - ②令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
 - ③経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
 - ④入学前1年以内において本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
 - ⑤入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
 - ⑥上記④⑤に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
- ※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。
(4)に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

(7) 授業料免除

次のいずれかに該当し、授業料の納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は一部を免除することがあります。

- ①令和9年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *第Ⅳ区分（私立理工農）除く
 - ②令和9年度日本学生支援機構の給付奨学金申込み予定者
 - ③本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合
- ※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。
(4)に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。
※③の対象となる災害については、令和9年2月中旬頃に本学学生支援関係HP上で通知予定。

高等教育の修学支援新制度、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除に関する問い合わせ先
宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課

電話：0985-58-7976（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/news/attention/campus-life-info/2024/10/20254-3.html>



(8) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構をはじめ都道府県・市町村・各種団体等による奨学金があります。これらはいずれも、人物、学業成績が優秀であり、経済的理由により学資支弁が困難な者を対象に本人の申出に基づき選考のうえ貸与又は給付されます。

また、修学意欲の向上及び学修研究活動の活発化を促し優秀な人材の輩出を図ることを目的とし、学業成績の優秀な学生のますますの活躍を応援するため、本学独自の「夢と希望の道標」奨学金給付制度があります。

奨学金に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課

電話：0985-58-7140（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/scholarship/>



(9) 教育用ノート型パソコンの購入・必携について

国際社会におけるネットワーク化が進む中、「高度情報化時代に対応できる情報処理能力と倫理観を持った人材の育成」が必要となっています。

本学では、1年次の教養教育開始時からコンピュータを使った文書作成、データを図表化する方法等の習得、ネットワークを利用して情報を受信・発信する能力の習得等、情報関連の教育を実施しています。また、専門教育に関しても、講義・実験のレポート作成や予習、復習のため、インターネットからの情報収集等が必要不可欠であります。

以上のことから、本学の教育方針をご理解いただくとともに、学生の皆さんには入学時に各個人でノート型パソコンをご準備していただくようお願いいたします。

追って、本学で最低限必要とするパソコンの性能等については、入学手続き時に再度ご案内いたします。

(10) 錦本町ひなたキャンパスについて

本学では令和7年4月より地域の中核大学として教育・研究の更なる充実と、本学が有する多様な“知”の社会への還元・発信を実現するための「まちなか」でのフィールドの必要性について様々な検討を進め、新たに錦本町ひなたキャンパスとして宮崎市錦本町（にしきほんまち）に新たな拠点を設けています。

本学のメインキャンパスは木花キャンパスと清武キャンパスですが、カリキュラムによっては、授業科目の一部を錦本町ひなたキャンパスで開講する予定です。受講時間割によっては、メインキャンパスからの移動を伴う場合があります。

詳細については、次のURLを参照してください。

＜錦本町ひなたキャンパス＞

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/access/nishikihonmachi/>

(11) 在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して教育研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）及び学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」、「医学賠」）を取り扱っています。

「学研災」は、正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内にいる間、並びに通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度であり、全員加入することをお願いしています。（但し、学部によっては別途指示がある場合があります。）また、「学研賠」、「医学賠」は、加入者が教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合や、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、Web 入学手続きシステム内でご案内します。

在学中の保険制度に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課

電話：0985-58-7882 （土曜日・日曜日及び祝日を除く）

本学学生支援関係ホームページ ※最新情報は以下のサイトをご参照ください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/campus-life/student-insurance/>

(12) 学生寄宿舍への入居

学生寄宿舍に入居を希望する者（外国人留学生は除く）は、本学学生支援関係ホームページ「学生寮（学生寄宿舍）」に11月初旬に掲載する要項及び申請書類をダウンロードし、申請書類を提出期限までに提出してください。

＜本学学生支援関係ホームページの学生寮のページ＞

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/dormitory/>



学生寄宿舍の概要

寄 宿 舎 名	男子寄 宿 舎	女子寄 宿 舎	国 際 交 流 宿 舎
収 容 定 員	100 人	100 人	165 人
募 集 人 員	8 人	8 人	9 人
入 居 資 格	学部男子学生	学部女子学生	学部学生（男・女）
入居許可期間	1 年間（令和 9 年 4 月～令和 10 年 3 月） ※ 4 年間を保証するものではありません。		
寄 宿 料	月額 7,000 円		月額 4,700 円
構 造	鉄筋コンクリート 5 階建		鉄骨鉄筋コンクリート 8 階建
居 室 定 員	1 人（個室）		
居 室 面 積	9m ²	9m ²	11 m ²
共 用 施 設	補食室（自炊可能）、浴室、洗濯室、トイレ（国際交流宿舎は居室に設置）		
諸 経 費	光熱水費等 月額 7,000 円程度		光熱水費 月額 8,800 円
所 在 地	〒889-2155 宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地		

（注 1）募集人員には、学校推薦型選抜合格者、総合型選抜、帰国生徒選抜合格者、社会人選抜合格者及び編入学試験合格者が含まれます。

（注 2）在学中に寄宿料の改定が行われた場合は、改定時から新寄宿料が適用されます。

（注 3）建物内及び周辺に喫煙場所はありません。

学生寄宿舍に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話：0985-58-7142（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

4. 入学手続に関する注意事項

- （1）学校推薦型選抜の合格者は、その趣旨からみて入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別の事情があり、推薦を行った高等学校長が令和 9 年 2 月 17 日（水）17 時までに「入学辞退願」を本学学長に提出し、その承認を得た場合に限りその入学辞退を認めます。
- （2）「入学辞退願」を提出して当該大学の入学の辞退を承認されない限り、本学又は他の国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。

5. 個人情報の取扱いについて

- （1）個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- （2）出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- （3）入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- （4）上記（2）及び（3）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
- （5）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報等に関し、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。
- （6）出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

6. 入学試験成績の情報開示

本学では、入学試験の結果について、募集単位（学科、課程、コース、プログラム等）毎に入学試験実施状況をホームページ等に掲載し公表していますが、試験成績（得点・評価・順位）の個人情報については、受験者本人からの請求に基づいて下記の要領で開示します。

記

1. 開示請求者

本学が実施した令和9年度入学試験を受験した者

2. 開示請求の方法

Web 出願システム上で、出願登録時に「個人成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。

※個人成績開示請求は必ず出願手続の際に行う必要があります。

3. 開示請求期間

令和8年10月26日（月）から11月5日（木）

4. 開示情報の内容

総合得点による順位

5. 開示期間

令和9年5月12日（水）から6月11日（金）

6. 開示の方法

個人成績開示をオンライン上で実施します。

開示期間中は Web 出願システムにログインの上、個人成績を確認できます。詳細は令和9年4月下旬頃下記に掲載します。

個人成績開示案内URL：<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/disclosure.html>

7. 開示請求手数料

1 選抜ごとに 800 円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

8. その他の注意事項

（1）開示期間を過ぎての開示請求は原則受け付けません。

（2）郵送、電話、メール及び学び・学生支援機構入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

（3）既納の開示請求手数料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

イ 入学検定料と開示請求手数料を誤って二重に払い込んだ場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

入学試験情報の開示に関する問い合わせ

宮崎大学学び・学生支援機構入試課

電話：0985-58-7138

7. 統計資料

令和8年度 宮崎大学学校推薦型選抜 実施状況

学 部	学 科 等	募集 人員	志 願 者		受 験 者		合 格 者		入 学 者	
			総数	倍率	総数	(女子)	総数	(女子)	総数	(女子)
教 育 学 部 学校教育課程	小中一貫教育コース	32	60	1.9	60	(38)	32	(21)	32	(21)
	小学校主免専攻	25	38	1.5	38	(25)	25	(17)	25	(17)
	中学校主免専攻	7	22	3.1	22	(13)	7	(4)	7	(4)
	教職実践基礎コース	7	14	2.0	14	(11)	7	(7)	7	(7)
	発達支援教育コース	6	11	1.8	11	(9)	6	(6)	6	(6)
	子ども理解専攻	3	5	1.7	5	(5)	3	(3)	3	(3)
	特別支援教育専攻	3	6	2.0	6	(4)	3	(3)	3	(3)
	小 計	45	85	1.9	85	(58)	45	(34)	45	(34)
医 学 部	医学科	40	102	2.6	101	(54)	40	(20)	40	(20)
	地域枠A	10	45	4.5	45	(24)	21	(11)	21	(11)
	地域枠B	15	35	2.3	34	(23)	9	(6)	9	(6)
	地域枠C	15	22	1.5	22	(7)	10	(3)	10	(3)
	看護学科	25	49	2.0	49	(48)	25	(25)	25	(25)
	小 計	65	151	2.3	150	(102)	65	(45)	65	(45)
工 学 部	工学科									
	化学生命プログラム	9	17	1.9	17	(15)	9	(7)	9	(7)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	3	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	2	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	女子枠	2	15	7.5	15	(15)	7	(7)	7	(7)
	一般枠	2	2	1.0	2	(0)	2	(0)	2	(0)
	土木環境プログラム	13	18	1.4	18	(6)	13	(3)	13	(3)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	5	4	0.8	4	(0)	4	(0)	4	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	2	3	1.5	3	(0)	2	(0)	2	(0)
	女子枠	3	6	2.0	6	(6)	3	(3)	3	(3)
	一般枠	3	5	1.7	5	(0)	4	(0)	4	(0)
	半導体サイエンスプログラム	9	5	0.6	5	(0)	5	(0)	5	(0)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	2	2	1.0	2	(0)	2	(0)	2	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	2	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	女子枠	2	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	一般枠	3	3	1.0	3	(0)	3	(0)	3	(0)
	電気電子システムプログラム	10	10	1.0	10	(0)	8	(0)	8	(0)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	4	5	1.3	5	(0)	4	(0)	4	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	2	2	1.0	2	(0)	2	(0)	2	(0)
	女子枠	2	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	一般枠	2	3	1.5	3	(0)	2	(0)	2	(0)

工学部	機械知能プログラム	12	27	2.3	27	(3)	12	(2)	12	(2)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	3	5	1.7	5	(0)	3	(0)	3	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	3	5	1.7	5	(0)	3	(0)	3	(0)
	女子枠	2	3	1.5	3	(3)	2	(2)	2	(2)
	一般枠	4	14	3.5	14	(0)	4	(0)	4	(0)
	情報通信プログラム	12	26	2.2	26	(8)	12	(3)	12	(3)
	宮崎県就職希望枠 普通科区分	3	6	2.0	6	(0)	3	(0)	3	(0)
	宮崎県就職希望枠 専門学科・総合学科区分	3	6	2.0	6	(0)	3	(0)	3	(0)
	女子枠	3	8	2.7	8	(8)	3	(3)	3	(3)
	一般枠	3	6	2.0	6	(0)	3	(0)	3	(0)
	小 計	65	103	1.6	103	(32)	59	(15)	59	(15)
農 学 部	農学科	24	41	1.7	41	(26)	22	(15)	22	(15)
	動植物資源生命科学コース	15	30	2.0	30	(22)	13	(11)	13	(11)
	専門学科等区分・畜産	4	6	1.5	6	(5)	4	(3)	4	(3)
	専門学科等区分・農業	3	2	0.7	2	(0)	1	(0)	1	(0)
	普通科区分	8	22	2.8	22	(17)	8	(8)	8	(8)
	森林環境持続性科学コース	7	8	1.1	8	(4)	7	(4)	7	(4)
	海洋生命科学コース	2	3	1.5	3	(0)	2	(0)	2	(0)
	獣医学科	若干名 (上限2名)	9	(4.5)	9	(7)	2	(1)	2	(1)
	小 計	24	50	2.1	50	(33)	24	(16)	24	(16)
地 域 資 源 創 成 学 部	地域資源創成学科	20	46	2.3	46	(24)	20	(15)	20	(15)
	小 計	20	46	2.3	46	(24)	20	(15)	20	(15)
合 計		219	435	2.0	434	(249)	213	(125)	213	(125)

8. 試験場配置図

宮崎大学（木花キャンパス）入学試験場



宮崎大学 位置図



木花キャンパスへの交通アクセス (教育学部・工学部・農学部・地域資源創成学部)

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

【宮崎交通バスを利用する場合】「宮崎大学・大学病院」行に乗車
 「宮崎駅」→「橋通り」→「宮交シティ」→「宮崎大学」停留所にて下車
 (約45分) (約40分) (約30分)

【タクシーを利用する場合】

○宮崎空港から：約20分 ○JR木花駅から：約10分
 ○JR清武駅から：約15分 ○JR南宮崎駅から：約25分

清武キャンパスへの交通アクセス (医学部)

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200番地

【宮崎交通バスを利用する場合】「宮崎大学・大学病院」行に乗車
 「宮崎駅」→「橋通り」→「宮交シティ」→「大学病院」停留所にて下車
 (約45分) (約40分) (約30分)

【タクシーを利用する場合】

○宮崎空港から：約20分 ○JR木花駅から：約15分
 ○JR清武駅から：約10分 ○JR南宮崎駅から：約25分

各種問い合わせ先

入試全般	学び・学生支援機構入試課	0985-58-7138
入学手続	学び・学生支援機構総務係	0985-58-7427
授業料納入	財務部財務課	0985-58-7122
授業料免除	学び・学生支援機構学生支援課	0985-58-7976
奨学金	学び・学生支援機構学生支援課	0985-58-7140
学生寄宿舍	学び・学生支援機構学生支援課	0985-58-7142

宮崎大学の入試に関するお問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構入試課

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

電話 0985-58-7138

ホームページ <https://www.miyazaki-u.ac.jp/>



宮崎大学ホームページに表示されるチャットボットもご利用ください。多くの質問に対応しております。土日、夜間でもご利用いただけます。

【利用方法】

質問したい事項をメニューから選択するか、質問やそのキーワードを文字で入力いただくとAI(人工知能)が自動回答します。